

**YAMAHA**

**CP11**

ELECTRONIC PIANO

●取扱説明書

---

# ごあいさつ

---

このたびはヤマハエレクトロニックピアノCP11をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

CP11はこれまでシンセサイザー、シンフォニックアンサンブルなど、数々のキーボード楽器をおとどけてきたヤマハが、キーボードの世界をさらに飛躍させるため、ベース、コード、リズムおよびアルペジオの自動伴奏機能を備えて送り出す最新鋭エレクトロニックピアノです。

CP11はライブステージにおけるリードキーボードとしてだけでなく、ホームパーティなどでお気軽にご使用いただけるよう高性能スピーカーを内蔵しております。

この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくいつまでもご愛用ください。

目次	ページ
ご使用の前に／つぎのことにご注意ください	2
各部の名称と機能 接続のしかた	3
操作のしかた 基本コントロール	5
オート・アカンパニメント	6
参考仕様	7
サービスについて	8

---

# ご使用の前に/つぎのことにご注意ください



## 設置場所について

次のような場所でご使用になりますと、故障などの原因となりますのでご注意ください。

- 窓際など直射日光の当たる場所や、暖房器具のそばなど極端に暑い場所
- 温度の特に低い場所
- 湿気やホコリの多い場所
- 振動の多い場所



## 無理な力を加えない

スイッチやツマミ類に無理な力を加えることは避けてください。



## 電源コードも大切

コードの断線やショートを防ぐため、電源プラグをコンセントから抜くときは、コードをひっぱらないで必ずプラグを持って抜いてください。旅行などで長期間ご使用にならないときは、電源コードのプラグをコンセントからはずしてください。

※本機は国内仕様です。必ずAC100Vの電源コンセントにプラグを差し込んでお使いください。100V以外(例えば200V)の電源には絶対に接続しないでください。



## セットの移動

セットを移動する場合には、接続コードのショートや断線を防ぐため、他の機器との接続コードを取りはずしてから動かしてください。



## 接続について

3ページの「接続のしかた」をよく読み、正しく接続をしてください。

また、スピーカー破損防止のため機器接続の際は、それぞれの電源スイッチをOFFにしてからおこなってください。



## 外装のお手入れには

外装をベンジンやシンナー系の液体で拭いたり、近くでエアゾールタイプの殺虫剤を散布したりすることは避けてください。

お手入れは、必ず柔らかい布で乾拭きするようにしてください。



## 保証書の手続きを

お買い求めいただきました際、購入店で必ず保証書の手続きをおこなってください。保証書に販売店印がありませんと、保証期間中でも万一サービスの必要がある場合には実費をいただくこととなりますので、充分ご注意ください。よろしくお願いいたします。



## 保管してください

この取扱説明書をお読みになった後は、保証書とともに大切に保管してください。



## 落雷に対する注意

落雷などの恐れがあるときは、早めにコンセントから電源プラグを抜きとってください。



## 他の電気機器への影響について

CP11はデジタル回路を多用しているため、ごく近くでラジオやテレビなど他の電気機器を同時にご使用になりますと、雑音や誤動作の原因となることがあります。ラジオやテレビなどの電気機器から充分離してご使用ください。



これは電子機械工業会「おのまチケット」キャンペーンのシンボルマークです。

## 音楽を楽しむエチケット

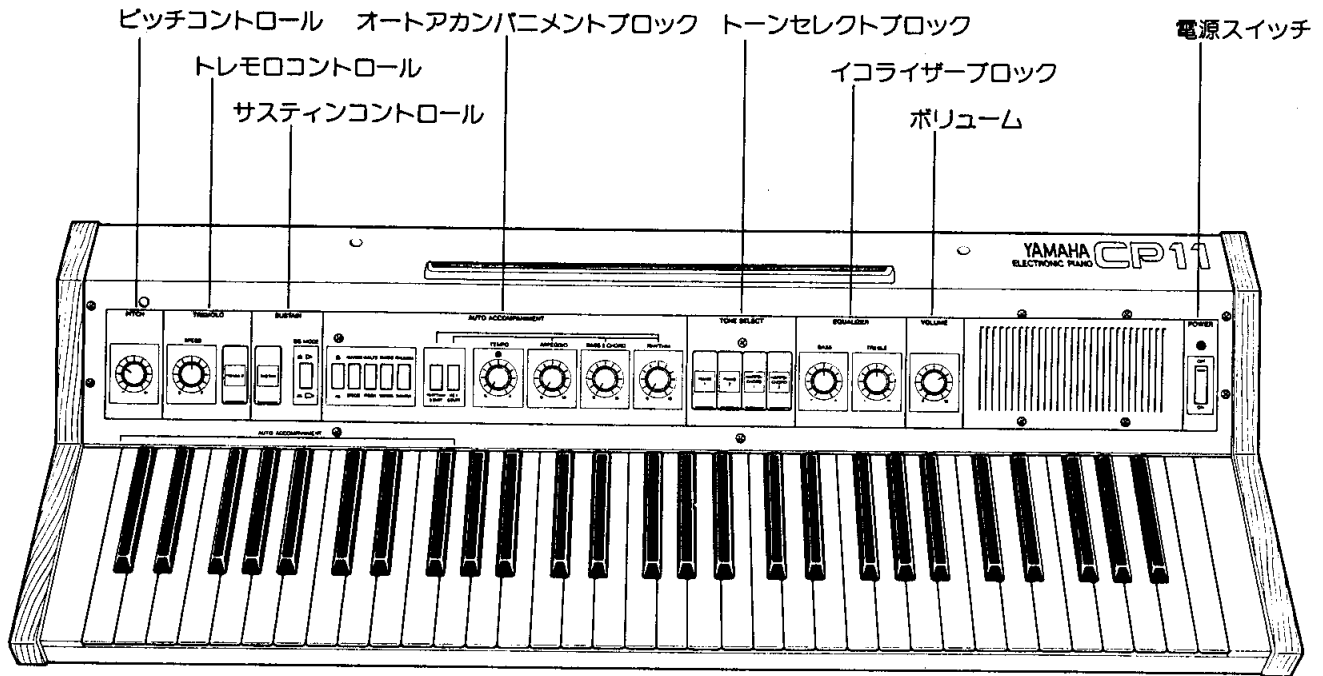
楽しい音楽も時と場所によっては大空気になるものです。隣近所への配慮を充分にしましょう。静かな夜間には小さな音でもよく通り、特に低音は床や壁などを伝わりやすく、思わぬところに迷惑をかけてしまうことがあります。過大な音量を心かけ、窓を閉めたりヘッドホンを使用するのも一つの方法です。音楽はみんなで楽しむもの、お互いに心を配り快適な生活環境を守りましょう。

# 各部の名称と機能

接続のしかた

CP11はスピーカーを内蔵しているため、電源コードをコンセントに差し込むだけで、ただちに演奏を始めることができます。CP11の動作を確認するため、次の手順で操作をしてください。

## ■各部の名称



### 1. 電源コードを接続する

電源コードをコンセントに差し込みます。

### 2. 電源スイッチを入れる

パネル右端のPOWERスイッチをONにします。インジケータが点灯し、CP11は動作状態になります。

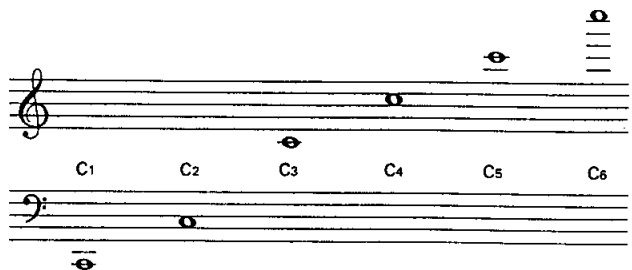
この状態でパネルを次のようにセッティングしてください。

- TONE SELECTのPIANO 1を押します。
- AUTO ACCOMPANIMENTブロックの白いツマミは全て左いっぱいになり、RHYTHM START, KEY STARTの二つのボタンはOFF(とび出した状態)とします。
- この状態でVOLUMEツマミを右に回し、鍵盤を押すと、内蔵スピーカーから音が出ます。
- その他のツマミ、スイッチは図のようにセッティングしてください。

以上は自動伴奏をしないときのセッティングです。鍵盤の全域、C<sub>1</sub>~C<sub>6</sub>、61鍵で5オクターブをカバーし、同時に10音までのポリフォニック演奏ができます。

実際に鍵盤を弾いて確認してください。

### ■鍵盤と音域



### 3. 外部スピーカーシステム等の接続

内蔵スピーカーを使用しないで、ヘッドホーンを使用したり、外部スピーカーを使用して演奏するときは、リアパネルの接続端子に各機器を接続します。

●HEADPHONESまたはOUTPUT端子に機器を接続すると、内蔵のスピーカーは動作しなくなります。

#### ① OUTPUT出力端子

外部のパワーアンプおよびスピーカーを使用するときまたはミキサーに出力するときの端子です。

この端子に直接スピーカーを接続することはできません。従って、外部スピーカーシステムを使用するときは、ヤマハKS50, KS100などのパワーアンプ内蔵のキーボード用スピーカーシステムを使用するか、パワーアンプとスピーカーを同時に使用することが必要です。

■基準出力レベル………-10dBm(ラインレベル)

#### ② FOOT PEDAL フットペダル接続端子

付属のフットペダル(FC-5またはFC-4)を接続する端子です。

フットペダルを接続すると、サスティン効果のON/OFFおよびオートアカンパニメント演奏のアルペジオ、ベースコード音のメモリー機能をリモートコントロールすることができます。

サスティンのON/OFFは、パネルのSUSTAINスイッチがONのとき、フットペダルをONにするとサスティン効果が得られます。

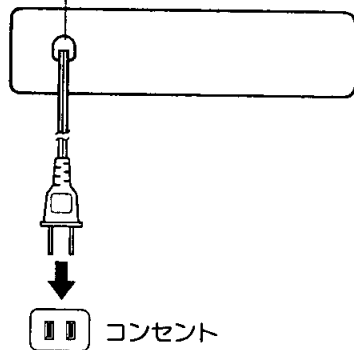
また、オートアカンパニメント演奏中にペダルをON/OFFすると、アルペジオおよびベースコード演奏のメモリー機能がON/OFFします。詳しくは本文をご参照ください。

#### ③ HEADPHONES ヘッドホン端子

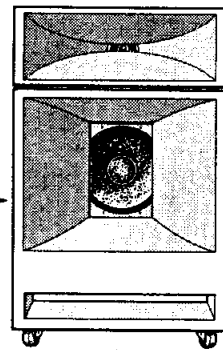
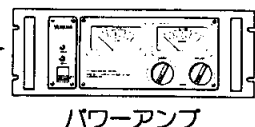
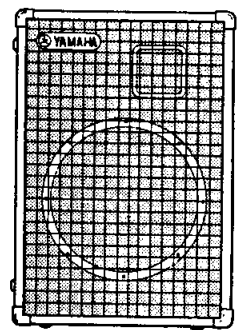
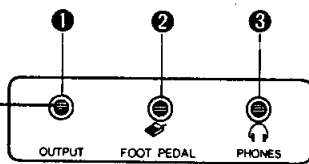
ヘッドホンを接続する端子です。ヘッドホンはキーボード用のモノラルタイプその他、ステレオ用のヘッドホンも使用できます。

#### ■電源の接続

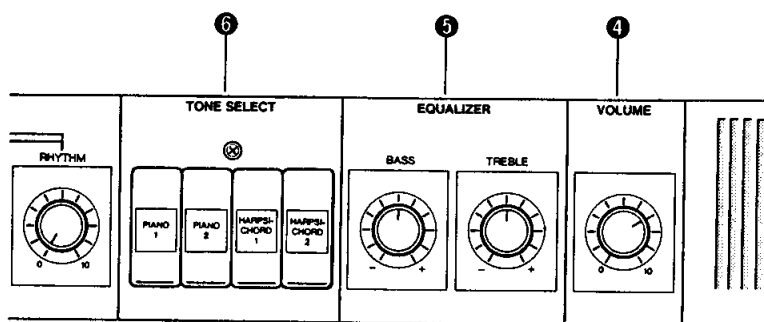
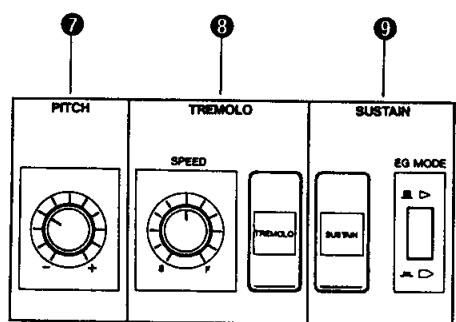
電源コード



#### ■外部スピーカー等の接続



● OUTPUT 端子からアンプ内蔵スピーカー、またはパワーアンプとスピーカーに接続してください。



接続と動作の確認が終わったら、実際に演奏しながら、基本的なコントロールを操作してみましょう。

## ④ VOLUME ボリューム

総合的な音量を調整します。

- 外部アンプ、スピーカーを使用するときは、CP11のボリュームを8割ぐらいまで上げたとき、適切な音量が得られるように、アンプ側のボリュームをセッティングすると、ノイズの少ない、きれいな音で演奏できます。

## ⑤ EQUALIZER イコライザーブロック

BASS(ベース)、低域と、TREBLE(トレブル)、高域の音色をコントロールするつまみです。

これらのつまみによって、トーンセレクトスイッチで選んだ音色を好みに応じて微妙に変えることができます。通常は中央にセットしておくといでしょう。

## ⑥ TONE SELECT トーン・セレクト

音色を選ぶスイッチです。

これらのスイッチは単独で使用できるほか、複数のスイッチを押してミキシングされた音色をつくることも可能です。

- これらのスイッチが全てOFFになっていると、鍵盤を押しても音は出ません。
- 後述する自動伴奏に使用される音色はこれらのスイッチとは関係ありません。

## ⑦ PITCH ピッチ

チューニングつまみです。+方向に回すほどピッチは高くなり、-方向に回すとピッチは低くなります。中央からやや左のとき、国際標準ピッチ(440Hz, A<sub>3</sub>)となります。可変範囲は約435~450Hzです。

## ⑧ TREMOLO トレモロ

トレモロ効果をつくるブロックです。

TREMOLO スwitchをONにすると、SPEEDつまみで設定した速さのトレモロがかかります。

## ⑨ SUSTAIN サスティン

サスティンブロックにはSUSTAIN、EG MODEの二つのスイッチがあり、それぞれ働きが異なります。

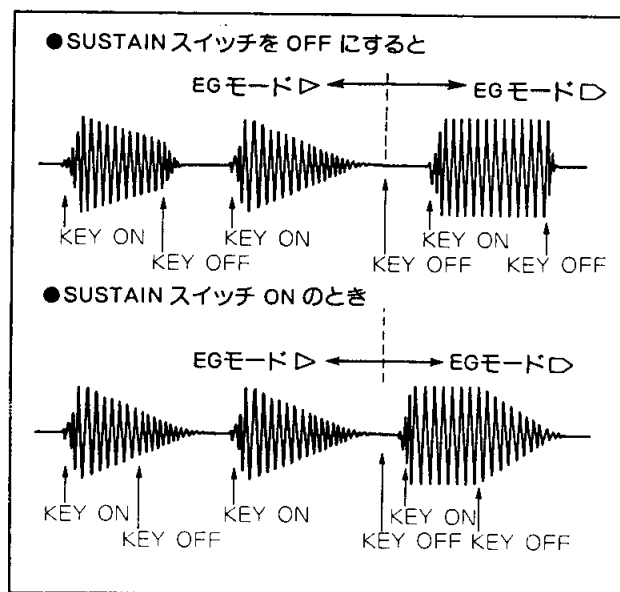
### SUSTAIN サスティン・スイッチ

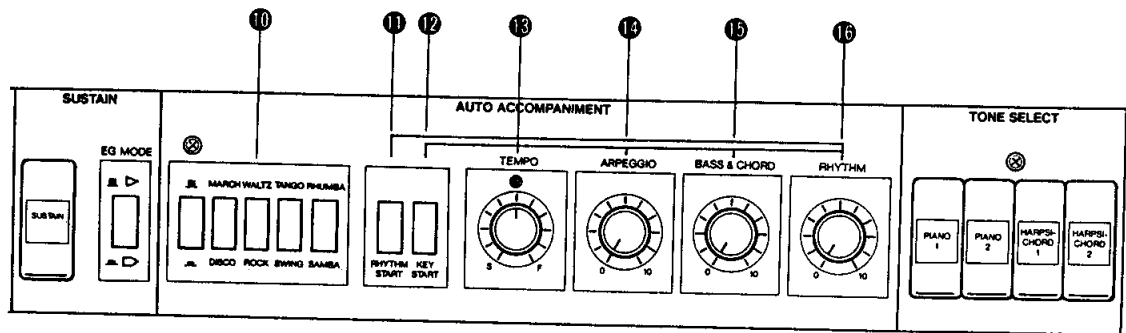
離鍵後、音量がゆるやかに減衰するサスティン効果が得られます。

### EG MODE エンベロープモード切替えスイッチ

鍵盤を押したときの音の出かたを切り替えるスイッチです。スイッチが▷のとき、音量は打鍵時に最大となり、鍵盤を押している間、音量は徐々に減衰します。鍵盤を離すと減衰中の音は消えます。アコースティックピアノの様なエンベロープとなります。一方、スイッチを押し◁にすると、音量は鍵盤を押している間一定となります。オルガンのようなエンベロープです。

- リアパネルのFOOT PEDAL端子にフットペダルを接続して、サスティンのON/OFFができます。この場合、SUSTAINスイッチを押し、ONにしておくことが必要です。





エレクトロニック・ピアノ CP11のAUTO ACCOMPANIMENTは、リズム、ベース、コードおよびアルペジオの4種類の自動伴奏ができます。

## 1. リズムの選択

### ⑩ リズムセレクトスイッチ

8種類のリズムパターンを選びます。

左端の / スイッチで上側、下側のグループを選び、右の4つのスイッチの中から一つのリズムを選びます。

## 2. 自動伴奏のスタート

### ⑪ RHYTHM START リズムスタート

リズムのスタートスイッチです。

●ARPEGGIOとBASS & CHORDはこのスイッチを押してもスタートしません。

### ⑫ KEY START キースタートスイッチ

このスイッチを押し、鍵盤低域の19鍵、C<sub>2</sub>～F<sub>2</sub>#までのAUTO ACCOMPANIMENTで記された範囲の任意のキーを押すと、アルペジオ、ベース・コード、リズムの自動伴奏がスタートします。

このとき、メロディ用に使用できる鍵盤はG<sub>2</sub>～C<sub>6</sub>の42鍵で同時に4音までのポリフォニック演奏ができます。

●始めにリズムスタートスイッチ⑪でリズムだけをスタートしておき、つづいてキースタートスイッチを押して、アルペジオ、ベース・コードパートを加えることもできます。

●キースタートスイッチとメロディパートの鍵盤を同時に押すと、メロディパートが発音されないことがあります。

### ⑬ TEMPO テンポつまみ

自動伴奏のテンポをコントロールします。Sのときテンポは最も遅く、F側に回すほど速くなります。

### ⑭ ARPEGGIO アルペジオレベルコントロール

アルペジオ（分散和音）の出力レベルをコントロールします。

### ⑮ BASS & CHORD ベース・コード

ベース音およびコードの出力レベルをコントロールします。

### ⑯ RHYTHM リズムレベルコントロール

リズムの出力レベルをコントロールします。

## 3. 伴奏のコード指定

KEY STARTスイッチを押してからの伴奏のスタートおよび、伴奏演奏中のコード変更は、鍵盤低域の19鍵AUTO ACCOMPANIMENTで記された範囲で、演奏コードを押すことにより行ないます。

いったんコードを押すと、手を離してもそのコードはつぎに新たなコードを指定するまでメモリーされます。伴奏の停止は、KEY STARTスイッチをもう一度押すことにより行ないます。また、リアパネルのFOOT PEDAL端子②にフットペダルを接続することにより、アルペジオ、ベースコード音をメモリーされない状態で使用することも可能です。

●フットペダルをOFFにすると、アルペジオ、ベースコード音はメモリーされませんので、コードを押している手を離すと自動伴奏は停止します。ただしRHYTHM START ONの場合、リズム音は停止しません。

●フットペダルを接続しない場合、またはフットペダルをONしている場合、アルペジオ、ベースコード音はメモリーされている状態になっている為、コード変更は、いったん手を離し、新しいコードを指定してください。

④フットペダルはサスティンのON/OFFとメモリーのON/OFFをコントロールします。

### ■コードの検出と認識

コードのメジャー、マイナー、セブンス等の検出は次のように行われます。

- メジャー……………1度と5度が押されたとき
- マイナー……………1度と短3度と5度が押されたとき
- セブンス……………1度と短7度が押されたとき
- マイナーセブンス…1度と短3度と短7度が押されたとき

# 参考仕様

鍵盤	61鍵, C1~C6
発音数	
オートアカンパニメント非動作時	鍵盤全音域で同時に10音
オートアカンパニメント動作時	メロディパート : 4音, オートアカンパニメントパート : 6音
ピッチ	435~450Hz (A3)
トレモロ	TREMOLO タブレット : ON/OFF
サスティン	SUSTAIN タブレット : ON/OFF
	EG MODE スイッチ ■ :▷, ■ :▷
オートアカンパニメント	リズムセレクトスイッチ
	■ / ■
	MARCH / DISCO
	WALTZ / ROCK
	TANGO / SWING
	RHUMBA / SAMBA
	RHYTHM START プッシュスイッチ : START/STOP
	KEY START スイッチ : キーシンクロスタート
	TEMPO : J = 43~300 可変
	ARPEGGIO : レベルコントロール
	BASS & CHORD : レベルコントロール
	RHYTHM : レベルコントロール
トーンセレクト	PIANO 1, PIANO 2, HARPSICHORD 1, HARPSICHORD 2 タブレット
イコライザー	BASS, TREBLE コントロール
ボリューム	VOLUME コントロール
電源スイッチ	POWER スイッチ
その他	
パワーアンプ	出力 : 5W, 4 Ω負荷
スピーカー	10cm, 4Ω
リアパネル	HEADPHONES : 8~150Ω
	FOOT PEDAL : FOOT SW FC-5
	OUTPUT : 600Ω, -10dBm
電源電圧	100V, 50/60Hz
消費電力	10W
寸法 (W×H×D)	925×108.2×322 mm
重量	10.8kg
仕上	ビックボルトローズウッド仕上げ
付属品	フットペダル (FC-5), 譜面立て

■外観および仕様は改良等のため予告なく変更することがあります。



# サービスについて

## ●保証

CP11の保証期間は、保証書によりご購入から1ヵ年です。(現金、ローン、月賦などによる区別はございません。)また保証は日本国内にてのみ有効いたします。

## ●保証書

保証書をお受け取りのときは、お客さまのご住所、お名前、お買い上げ年月日、販売店名などが記入されている事を必ずご確認ください。無記入の場合は無効になりますので、くれぐれもご注意ください。

## ●保証書は大切にしましょう!

保証書は弊社が、本機をご購入いただいたお客さまに、ご購入の日から向う1ヵ年間の無償サービスをお約束申しあげますが、万一紛失なさいますと保証期間中であっても実費を頂戴させていただきますこととなります。万一の場合に備えて、いつでもご提示いただけますように充分ご配慮のうえで保管してください。また、保証期間が切れましてもお捨てにならないでください。後々のサービスに際しての機種判別や、サービス依頼店の確認など便利にご利用いただけます。

## ●保証期間中のサービス

保証期間中に万一故障が発生した場合は、お求めになられた販売店あるいは、日本楽器支店の電音サービス係までご持参頂きますと技術者が修理、調整致します。この際、必ず保証書をご提示ください。お求めの販売店から遠方に移転される場合は、事前に弊社支店までご連絡ください。移転先におけるサービス担当店をご紹介申しあげますと同時に、引き続き保証期間中のサービスを責任をもって行うよう手続きいたします。

## ●保証期間後のサービス

満1ヵ年の保証期間を過ぎますとサービスは有料となりますが、引き続き責任をもってサービスをさせていただきます。なお、補修用性能部品の保有期間は最低8年となっています。

そのほかご不明の点などございましたら、下記ヤマハサービス網までお問い合わせください。

## ●サービス網

- 東京支店 電音サービス係 ☎ (03) 572-3341 東京都中央区銀座7-11-3矢島ビル4F
- 横浜支店 電音サービス係 ☎ (045)212-4852 横浜市中区本町6-61-1
- 千葉支店 電音サービス係 ☎ (0472)47-6611 千葉市千葉港2-1千葉中央コミュニティセンター内
- 関東支店 電音サービス係 ☎ (0273)27-3322 群馬県高崎市歌川町8番地/高崎センター内
- 大阪支店 電音サービス係 ☎ (06) 877-5262 大阪府吹田市新芦屋下1-16
- 神戸支店 電音サービス係 ☎ (078)232-1111 神戸市中央区浜辺通6-1-36
- 四国支店 電音サービス係 ☎ (0878)33-2233 高松市西宝町2丁目6-44
- 名古屋支店 電音サービス係 ☎ (052)231-2432 名古屋市中区錦1-18-28
- 北陸支店 電音サービス係 ☎ (0762)43-5341 石川県金沢市泉本町7-7
- 九州支店 電音サービス係 ☎ (092)472-2151 福岡市博多区博多駅前2-11-4
- 北海道支店 電音サービス係 ☎ (011)512-6114 札幌市中央区南10条西1丁目4/ヤマハセンター内
- 仙台支店 電音サービス係 ☎ (0222)95-6111 仙台市原町南目薬師堂北2-1
- 広島支店 電音サービス係 ☎ (08287)4-3787 広島市安佐南区祇園町西原2205-3
- 浜松支店 電音サービス係 ☎ (0534)56-9211 浜松市東伊場2-14-1/  
ヤマハエレクトーン・ステレオサービスセンター

## 日本楽器製造株式会社

- |         |  |       |   |
|---------|--|-------|---|
| 本社・工場   | 〒430 浜松市中沢町10-1<br>TEL. (0534)65-1111                              | 神戸店   | 〒650 神戸市中央区元町通2-7-3<br>TEL. (078)321-1191         |
| 東京支店    | 〒104 東京都中央区銀座7-9-18/パールビル内<br>TEL. (03) 572-3111                   | 四国支店  | 〒760 高松市西宝町2丁目6-44<br>TEL. (0878)33-2233          |
| 銀座店     | 〒104 東京都中央区銀座7-9-14<br>TEL. (03) 572-3131                          | 四国店   | 〒760 高松市丸亀町8-7<br>TEL. (0878)51-7777              |
| 渋谷店     | 〒150 東京都渋谷区道玄坂2-10-7/新大宗ビル内<br>TEL. (03) 476-5441                  | 名古屋支店 | 〒460 名古屋市中区錦1-18-28<br>TEL. (052)201-5141         |
| 池袋店     | 〒171 東京都豊島区南池袋1-24-2<br>TEL. (03) 981-5271                         | 北陸支店  | 〒921 金沢市泉本町7-7<br>TEL. (0762)43-6111              |
| 池袋東ショップ | 〒170 東京都豊島区東池袋1-30-1/<br>フランスウィックスポーツガーデン内<br>TEL. (03) 983-9914   | 九州支店  | 〒812 福岡市博多区博多駅前2-11-4<br>TEL. (092)472-2151       |
| マツモト    | 〒180 武蔵野市吉祥寺本町1-10-1/いなりやビル内<br>TEL. (0422)21-7182                 | 福岡店   | 〒810 福岡市中央区天神1-11/福岡ビル内<br>TEL. (092)721-7621     |
| 横浜支店    | 〒231 横浜市中区本町6-61-1<br>TEL. (045)212-3111                           | 小倉店   | 〒802 北九州市小倉北区魚町1-1-1<br>TEL. (093)531-4331        |
| 横浜店     | 〒220 横浜市西区南幸2-15-13<br>TEL. (045)311-1201                          | 北海道支店 | 〒064 札幌市中央区南十条西1丁目ヤマハセンター<br>TEL. (011)512-6111   |
| 千葉支店    | 〒280 千葉市千葉港2-1/千葉コミュニティセンター内<br>TEL. (0472)47-6611                 | 仙台支店  | 〒983 仙台市原町南目薬師堂北2-1<br>TEL. (0222)95-6111         |
| 関東支店    | 〒370 高崎市歌川町8番地/高崎センター内<br>TEL. (0273)27-3366                       | 仙台店   | 〒980 仙台市一番町2-6-5<br>TEL. (0222)27-8511            |
| 大阪支店    | 〒542 大阪市南区末吉橋通4丁目8番地/<br>心齋橋プラザビル東館(八、九階)<br>TEL. (06) 252-1111(代) | 広島支店  | 〒730 広島市中区基町13-13/平和生命広島ビル内<br>TEL. (0822)21-4122 |
| 心齋橋店    | 〒542 大阪市南区心齋橋筋2-39<br>TEL. (06) 211-8331                           | 広島店   | 〒730 広島市中区紙屋町1-1-18<br>TEL. (0822)48-4511         |
| 梅田店     | 〒530 大阪市北区梅田1-3-1/大阪駅前第1ビル内<br>TEL. (06) 345-4731                  | 浜松支店  | 〒430 浜松市田町32/東京海上ビル内<br>TEL. (0534)54-4116        |
| 神戸支店    | 〒651 神戸市中央区浜辺通り6丁目1の36<br>TEL. (078)232-1111                       | 浜松店   | 〒430 浜松市鍛冶町122<br>TEL. (0534)54-4111              |



BWgB. BB. GB/R



Printed in Japan